

講師陣			
●加藤包装技術事務所		加藤 武男 氏	
●水口技術士事務所		所長 水口 眞一 氏	
●トータルプロネット		代表(包装専士) 岡 利彦 氏	
●白倉技術士事務所	所長、アイル知財事務所 弁理士(技術士(経営工学)、弁理士)	白倉 昌 氏	
●カゴメ株式会社	イノベーション本部 食品安全部課長(包装専士)	加藤 道昭 氏	
●カネパッケージ株式会社		顧問(包装専士) 藤井 幸則 氏	
●大日本印刷株式会社	包装事業部 イノベティブ・パッケージングセンター 企画本部 プランニング第2部第2課	川嶋 佑輔 氏	

## 第28回包装新人研修コース受講申込書

当会ホームページからもお申し込みいただけます。

FAX. 03(3543)8970 公益社団法人日本包装技術協会 担当:佐藤 No.

受講者①	氏名	(ふりがな)	e-mail	
	所在地	(〒 )		
	会社名		所属役職	
	TEL		FAX	
	年齢		性別	
受講者②	氏名	(ふりがな)	e-mail	
	所在地	(〒 )		
	会社名		所属役職	
	TEL		FAX	
	年齢		性別	
受講者③	氏名	(ふりがな)	e-mail	
	所在地	(〒 )		
	会社名		所属役職	
	TEL		FAX	
	年齢		性別	
請求先	氏名		e-mail	
	所在地	(〒 )		
	会社名		所属役職	
	TEL		FAX	

\*未だ所属が決定していない新入社員の派遣を予定されている場合、請求者の方の連絡先をご記入下さい。

\*受講料の請求先が受講者と異なる場合、請求先欄にご記入下さい。

第28回

JPI包装人材育成コース

# 包装新人研修コース

包装にこれから携わる人の入門講座

開催日 2022年4月7日(木)・8日(金) 2日間

受講対象 新年度入社される方 入社1~2年の方

主催 公益社団法人日本包装技術協会

### ご受講のご案内

企業にとって、人材を育てることは、財産を育てるということであり、企業の未来を切り拓く力を育てることになります。また、これらの人材が戦力として、いかに早く活躍できるかも大きなポイントになります。当コースでは、各界の専門家を講師に招き、包装全般に渡る基礎知識の習得から、昨今、包装業界が直面している環境問題・法律問題等に至るまで、包装を判りやすく体系的に解説します。また、研修を通して、受講生間で交流を深め、今後のネットワーク作りに役立てることが出来ます。包装の概念を理解し、“他者より豊富な知識を持っている”という自信を最初に与えることにより、更なる自己啓発も可能となります。どうぞ、当コースを貴社新人教育の一環としてご利用くださいますようお願い申し上げます。

### 開催要領

日時 2022年4月7日(木)・8日(金) 2日間  
 会場 公益社団法人日本包装技術協会 A会議室(案内図参照)  
 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階  
 定員 30名(最小催行人数 20名)  
 受講料 会員企業 1名38,500円(消費税10%・テキスト代、昼食2日分含む)  
 一般 1名49,500円(消費税10%・テキスト代、昼食2日分含む)  
 申込締切 2022年4月1日(金)まで

(但し、定員になり次第締め切らせていただきます)

\*受講者が決まっていない場合でも、先に受講枠を確保できますので、事務局までお問合せ下さい。  
 \*コロナ禍での緊急事態宣言などにより会場での開催が難しくなった場合は、オンライン配信(Zoom)での講義に変更させて頂く可能性があります。

### お申し込み方法

- ①最終ページ申込書に必要事項を全てご記入の上、FAX(03-3543-8970)にてお申込み下さい。協会HPからのお申込みも出来ます。協会HP: <http://www.jpi.or.jp>
- ②申し込まれた方に後日受講証・請求書をお送りします。
- ③受講費は、請求書記載銀行へ開催前日までに銀行振込にてお支払い下さい。
- ④受講者の方が当日都合が悪くなった場合、代理の方の出席は差し支えございません。

### 個人情報の取り扱いについて

- 1.個人情報は「第28回包装新人研修コース」の事業実施に関わる資料等の作成、並びに当会が主催・実施する各事業におけるサービスの提供や事業のご案内のために利用させていただきます。なお、作成資料は、開催当日、関係者に限り配布する場合があります。
- 2.受講申込みによりご提供いただいた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、第三者に開示・提供することはありません。

### 公益社団法人日本包装技術協会 各種研修活動のご案内

#### ■人材育成コース

- ①包装新人研修コース(4月開催)  
入社1~2年目の新人を対象に初歩の一般的な包装基礎知識の習得を目指します。
- ②包装基礎コース(5月開催)  
入社3年日以降、または新たに包装分野に就かれる方を対象に、包装の全ての分野にわたり短期間習得を目指します。
- ③包装管理士講座(6月開催)  
包装基礎コースの内容より一歩踏み込んだ広義の専門知識の習得を目指します。一般講義、グループ討議、ケーススタディ等合宿を通して交流親睦を図ります。
- ④包装専士講座(6月開催)  
専門分野の深度化と高度化を目指します。輸送包装・食品包装・包装材料・医薬品包装の4コースを開講予定。

#### ■専門別人材育成コース

- ⑤フレキシブルパッケージコース(11月開催)
- ⑥食品包装コース(11月~3月開催)  
食品包装に必要な知識と最新情報について月1回の頻度で計5回講義を行います。
- ⑦緩衝包装設計コース(1月開催)  
緩衝包装の目的、力学基礎、設計技法を実際の緩衝設計プロセスに沿いながら解説します。
- ⑧段ボール包装設計コース(2月開催)  
主に初心者を対象に段ボールの特性を学び、実習時に段ボール箱を作成します。

#### ■時事テーマ別講演会

- ⑨化粧品包装セミナー(7月開催)  
化粧品包装のデザイン、新技術、包材、化粧品業界の動向についてプログラム編成します。

#### ⑩包装材料セミナー(1月開催)

- 新包材・開発事例・包装資材にまつわる問題や法律の説明、素材別マーケット動向について紹介します。
- ⑪パッケージイノベーションセミナー(2月開催)  
新しい包装の価値を創出するための情報の紹介を中心に、デザイン・販売戦略・分析情報・環境対応事例・UD・消費者へのPR等様々な分野からのテーマでプログラムを編成します。
  - ⑫包装近未来シンポジウム(3月開催)  
2020年に向けたグローバル戦略・サステナビリティ社会・包装新技術・変わる消費者の動向を探る事を目的として開催します。プログラム後半にパネルディスカッションを行います。
  - ⑬医薬品包装セミナー(3月開催)  
医薬品包装の法規、新技術、包材、医薬品業界の動向についてプログラムを編成します。



### お問合せ並びにお申込み先

公益社団法人日本包装技術協会  
 包装新人研修コース係 担当:佐藤  
 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階  
 TEL.03-3543-1189 / FAX.03-3543-8970  
 e-mail : [satou@jpi.or.jp](mailto:satou@jpi.or.jp) 協会HP : <http://www.jpi.or.jp>

# 第28回包装新人研修コースプログラム

4月7日(木) 第1日目	
時間	講義
10:00~11:30	<b>講義</b> 包装の役割と包装を取り巻く現状
	<b>講師</b> 加藤包装技術事務所 代表(包装管理士) 加藤 武男氏
	これから包装に関わり仕事をしていく上で知っておいて欲しい包装の役割や包装産業の現状について解説し、包装の必要性を理解する。また、時代と共に変化する包装や、環境問題への対応方法を知り、これからの包装を考えるきっかけとする。 1. 包装の役割 2. 包装と暮らし、その変化 3. 暮らしを変えた包装の事例 4. 包装産業の現状 5. 地球環境との調和 6. これからの包装
11:30~12:30	昼食
12:30~15:20	<b>講義</b> 包装に求められる包装材料とは
	<b>講師</b> 水口技術士事務所 所長 水口 眞一氏
	1. 世界的潮流(品質、衛生、安全、環境)において果たす包装(材料)の役割 2. 包装(包装材料)の機能と技法との関係…保存学、情報伝達機能 3. 包装材料各論:紙、プラスチック、金属、ガラス等 4. 複合材料にする理由とメカニズム 5. 包装材料に対する色々な加工方法(塗工、成型、印刷、蒸着等) 6. 品質、衛生、安全、環境等に対応した包装材料の動き
15:30~17:30	<b>講義</b> 生活者にやさしい包装:ユニバーサルデザインとは
	<b>講師</b> トータルプロネット 代表(包装専士) 岡 利彦氏
	■生活者にやさしい包装(ユニバーサルデザインとは) 容器包装を生活者の視点(ユニバーサルデザイン:機能性・環境配慮・安全性等)から見てやさしい包装とは何かを考える。 「UDの7原則」の説明と実際の商品を見て触れて見て「生活者にやさしい包装とは何か」を探ってみる。

4月8日(金) 第2日目	
時間	講義
10:00~11:10	<b>講義</b> 包装を取り巻く規制・法律について
	<b>講師</b> 白倉技術士事務所 所長、アイル知財事務所 弁理士(技術士(経営工学)、弁理士) 白倉 昌氏
	生産・流通・販売・消費・廃棄まであらゆる場面で重要な役割を演ずる包装は、多くの規制・法律が関係している。パッケージの開発、設計、販売で必ず必要なこれらの法規制を紹介するとともに、知的財産保護、規格(標準化)の取り組みを概説する。 1. 法規制の全体像 2. 安全・衛生 3. 危害の防止 4. 公正な販売(表示、商標) 5. 環境対応 6. 製造物責任 7. 知的財産(技術、デザイン)の保護
11:20~12:40	<b>講義</b> 包装設計の基礎と考え方 -設計技法と事例-
	<b>講師</b> カゴメ株式会社 イノベーション本部 食品安全部 課長(包装専士) 加藤 道昭氏
	包装設計の基本的な考え方や進め方について、特に食品の包装設計の具体的な事例を交えて分かりやすく説明する。併せて、包装設計の簡単な技法についての説明も行い、包装設計の基礎と考え方を理解してもらおう。
12:40~13:40	昼食
13:40~15:00	<b>講義</b> 輸送環境と包装
	<b>講師</b> カネパッケージ株式会社 顧問(包装専士) 藤井 幸則氏
	「輸送環境と包装」を構成する基本的な以下の内容について、画像を用いて分かりやすく説明します。 ・包装設計対象製品の品質特性把握 ・生産地から消費地に「製品」を運ぶ際の輸送環境 ・輸送過程で遭遇する物理的障害と化学的障害 ・輸送過程の障害から保護する方法 ・トータルコストと環境配慮 以上の内容を押さえて「製品の品質」を確保するためには、どのような包装設計が「適正包装」と言えるのかを考え、トータルコスト配慮と環境配慮の両視点を含めて概説します。
15:10~16:30	<b>講義</b> 商品企画とパッケージデザイン -商品づくりのポイントとデザインの関わり-
	<b>講師</b> 大日本印刷株式会社 包装事業部 イノベティブ・パッケージングセンター 企画本部 プランニング第2部第2課 川嶋 佑輔氏
	デザインはブランド開発であり、また生活文化提案です。商品の顔であるパッケージがいかに発想、企画、検討され、世に出ていくのかのプロセスや、関連する様々な取り組みを体系的に解説します。 1. パッケージとデザイン…その基本概念 2. パッケージデザインの要素と役割 3. 生活者の行動・心理の理解 4. コミュニケーションツールとしての 5. 商品コンセプトをデザイン表現へ 6. パッケージデザインの潮流と傾向

## コロナ対策 ※新型コロナウイルス対策ご協力をお願い。

- 本催しは新型コロナウイルス対策をした上で開講を致します。受講生の皆様には以下の点について、ご協力頂きたくお願い申し上げます。
- ①ウイルス感染の可能性のある方、体調のすぐれない方はご来場をお控えください。
  - ②ご来場時のマスク着用及び咳エチケットの励行にご協力をお願いいたします。
  - ③会場入室時の手指の消毒にご協力をお願いいたします。
  - ④会場内で昼食をとって頂いても構いませんが、会場内でどなたかとお話することないようにお食事をお願い致します。「黙食」のご協力をお願いします。